

前期日程

（「募集人員」，「出願資格」，「入学者選抜の実施教科・科目等」及び「出願手続」については，共通事項1（26～62頁）を参照のこと。

I 募集方法（学部・学科・課程等の志願方法）

前期日程で入試を行う学部（26～27頁参照）から1つの学部・学科等を選び志願してください。ただし，次の学部・学科・課程等では，第2志望，第3志望あるいは第4志望を認めます。

- 1 教育学部は，以下のとおり第2志望及び第3志望を認めます。
 - （1）学校教育教員養成課程の初等教育コース（以下「初等教育」），中等教育コース（以下「中等教育」）と特別支援教育教員養成課程（以下「特別支援教育」）の間で第3志望まで認めます。
 - （2）中等教育文系グループ（国語・社会・英語）の間で第3志望まで認めます。ただし，初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合，全体で第3志望までしか志願できません。（下記例1）
 - （3）中等教育理系グループ（数学・理科・技術・家政）の間で第2志望まで認めます。ただし，初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合，全体で第3志望までしか志願できません。（下記例2）
 - （4）中等教育文系グループ（国語・社会・英語）と理系グループ（数学・理科・技術・家政）の組み合わせでは志願できません。
 - （5）初等教育又は特別支援教育を第1志望とする者のうち，第2志望又は第3志望で中等教育の文系グループ（国語・社会・英語）を志願する者は，『文系受験型』の利用教科・科目を必ず選択すること。（下記例3）（34～35頁，40～41頁参照）
 - （6）初等教育又は特別支援教育を第1志望とする者のうち，第2志望又は第3志望で中等教育の理系グループ（数学・理科・技術・家政）を志願する者は，『理系受験型』の利用教科・科目を必ず選択すること。（下記例4）（34～35頁，40～41頁参照）
 - （7）第1志望～第3志望の中に中等教育の英語を含める者は，個別学力検査では「英語」を必ず選択すること。（下記例1，例3，例6）

〈志望の例〉

	第1志望	第2志望	第3志望	初等教育又は特別支援教育 第1志望者の利用教科・科目
例1	中等教育・英語	中等教育・国語	特別支援教育	
例2	中等教育・理科	中等教育・技術	初等教育	
例3	初等教育	中等教育・英語	特別支援教育	文系受験型
例4	特別支援教育	中等教育・数学		理系受験型
例5	中等教育・家政			
例6	中等教育・社会	中等教育・英語	中等教育・国語	
例7	初等教育			文系・理系いずれでも可
例8	特別支援教育	初等教育		文系・理系いずれでも可

第2志望・第3志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上の教科等を志望した場合は，第2志望・第3志望はなかったものとしします。

なお，第2志望・第3志望はなくても支障ありませんが，その場合は，第1志望又は第1志望・第2志望のみで合否を判定します。

- 2 工学部は，全学科間で，第2志望及び第3志望を認めます。
第2志望が第1志望と重複した場合又は第2志望として2つ以上の学科を志望した場合は，第2志

望はなかったものとします。

第3志望が第1志望・第2志望と重複した場合又は第3志望として2つ以上の学科を志望した場合は、第3志望はなかったものとします。

なお、第2志望・第3志望はなくても支障ありませんが、その場合は、第1志望又は第1志望・第2志望のみで合否を判定します。

3 農学部は、次のとおりとします。

国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）を第1志望とする者については、農業生産科学科、食料生命科学科、農林環境科学科のうち1学科を第2志望とすることができます。

第2志望として2つ以上の学科を志望した場合は、第2志望はなかったものとします。

なお、第2志望はなくても支障ありませんが、その場合は、第1志望のみで合否を判定します。

4 水産学部は、次のとおりとします。

① 国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）を第1志望とする者については、水産学科の水圏科学領域、水産資源科学領域、食品生命科学領域を、第2志望・第3志望・第4志望とすることができます。

第2志望として2つ以上の領域を志望した場合は、第2志望はなかったものとします。

第3志望が第2志望と重複した場合又は第3志望として2つ以上の領域を志望した場合は、第3志望はなかったものとします。

第4志望が第2志望・第3志望と重複した場合又は第4志望として2つ以上の領域を志望した場合は、第4志望はなかったものとします。

なお、第2志望・第3志望・第4志望はなくても支障ありませんが、その場合は、第1志望、第1志望・第2志望又は第1志望・第2志望・第3志望で合否を判定します。

② 水産学科の水圏科学領域、水産資源科学領域、食品生命科学領域の間で、第2志望及び第3志望を認めます。

第2志望が第1志望と重複した場合又は第2志望として2つ以上の領域を志望した場合は、第2志望はなかったものとします。

第3志望が第1志望・第2志望と重複した場合又は第3志望として2つ以上の領域を志望した場合は、第3志望はなかったものとします。

なお、第2志望・第3志望はなくても支障ありませんが、その場合は、第1志望又は第1志望・第2志望で合否を判定します。

II 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績及び本学が実施する個別学力検査等の成績の総合得点（大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等については、「Ⅲ 入学者選抜の実施教科・科目等」（32～49頁）参照）により行います。（過年度の大学入試センター試験の成績は利用しません。）

また、出身学校の調査書等は選抜の際の基礎資料とします。

なお、教育学部・工学部での第1志望・第2志望・第3志望、農学部での第1志望・第2志望、水産学部での第1志望・第2志望・第3志望・第4志望については、次のように選抜します。

1 教育学部 初等教育コース，中等教育コース（文系グループ：国語・社会・英語），中等教育コース（理系グループ：数学・理科・技術・家政），特別支援教育教員養成課程における第1志望・第2志望・第3志望

初等教育コース，中等教育コース（文系グループ：国語・社会・英語），中等教育コース（理系グループ：数学・理科・技術・家政），特別支援教育教員養成課程の第1志望・第2志望・第3志望が可能な範囲内の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて順次、合格者を決定します。

なお、第2志望・第3志望がない場合は、第1志望又は第1志望・第2志望のみで合否を判定します。

2 工学部 全学科間における第1志望・第2志望・第3志望

工学部の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて順次、合格者を決定します。

なお、第2志望・第3志望がない場合は、第1志望のみで合否を判定し、第3志望がない場合は、第1志望・第2志望で合否を判定します。

3 農学部 国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）志望者にかかる、農業生産科学科、食料生命科学科、農林環境科学科のうち1学科における第2志望

国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者で農業生産科学科、食料生命科学科、農林環境科学科のうち1学科を第2志望として出願した者について、学科の配点に換算の上、農業生産科学科、食料生命科学科又は農林環境科学科を第1志望とした受験者ととも、各学科で合格者を決定します。

4 水産学部

①国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）志望者にかかる、水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域における第2志望・第3志望・第4志望、②水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域間における第1志望・第2志望・第3志望

国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者のうち水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域を第2志望・第3志望・第4志望として出願した者について、領域の配点に換算の上、水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域間における第1志望・第2志望・第3志望した受験者ととも総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて順次、合格者を決定します。

なお、①の志望者のうち、第3志望・第4志望がない場合は、第2志望のみで合否を判定し、第4志望がない場合は、第2志望・第3志望で合否を判定します。②の志望者のうち、第2志望・第3志望がない場合は、第1志望のみで合否を判定し、第3志望がない場合は、第1志望・第2志望で合否を判定します。

○2段階選抜について

医学部医学科では、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、大学入試センター試験の成績（傾斜後の得点）により2段階選抜を行うことがあります。

- ・ 募集人員（69人）の約5倍までを第1段階選抜合格者とし、その合格者に対して個別学力検査等を実施します。
- ・ 第1段階選抜の実施の有無は、本学ホームページでお知らせします。
- ・ 第1段階選抜の結果（志願者数及び第1段階選抜合格者数）は、平成30年2月7日（水）に、本学ホームページでお知らせします。

併せて、第1段階選抜の合格者には、インターネット出願登録サイトから、「受験票印刷可能通知メール」を志願者が登録した電子メールアドレスへ送信します。

第1段階選抜の不合格者には、その旨を記載した文書のほか、併せて61頁「(8) 入学検定料の返還請求の方法」欄に記載の入学検定料の返還方法を記載した文書を発送します。

Ⅲ 個別学力検査等の時間割, 受験番号・検査場, 受験上の注意等

1 時間割

検査日	時刻		時刻																		
			9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00									
検査日	学部・学科等																				
2月25日(日)	法学部	国語																			
		教育学部	数学 9:30~11:00																		
	理学部	数理情報科学科	数学 9:00~11:00															国語 15:00~16:30			
		物理科学科・地球環境科学科																			
		生命化学科	数学と理科1科目選択	数学 9:30~11:00															理科 15:00~16:30		
			理科2科目選択															理科 17:00~18:30			
	医学部	医学科	数学 9:00~11:00															英語 12:30~14:00	理科(2科目) 15:00~17:30		
		保健学科																			
	歯学部	歯学科	数学 9:00~11:00															※ (注1)			
	工学部	工学部																	理科 15:00~16:30		
	農学部	農学部																			
	水産学部	水産学部	数学 9:30~11:00																		
共同獣医学部	共同獣医学部																				
検査日	時刻		時刻																		
検査日	学部・学科等		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00									
2月26日(月)	教育学部	学校教育教員養成課程 実技系初等中等教育コース	音楽	8:30 集合	楽典 (30分)	実技検査															
			美術	8:30 集合	鉛筆による静物デッサン(180分) 9:00~	12:45 集合	筆記(鑑賞) (60分)	彫塑又は平面デザイン (120分)													
			保健体育	8:30 集合	実技検査																
医学部	医学科	8:30 又は 12:30 集合 (注2)	面接(注3)																		
	歯学部	歯学科	8:30 又は 12:30 集合 (注2)	面接																	

(注1) 歯学部歯学科 2月25日(日) 17:30~18:10 面接用資料作成

(注2) 医学部医学科及び歯学部の面接の集合時刻は, 2月25日(日)にお知らせします。

(注3) 医学部医学科では, 面接開始時刻までに控室に入室していない場合は, 面接の受験は認められません。

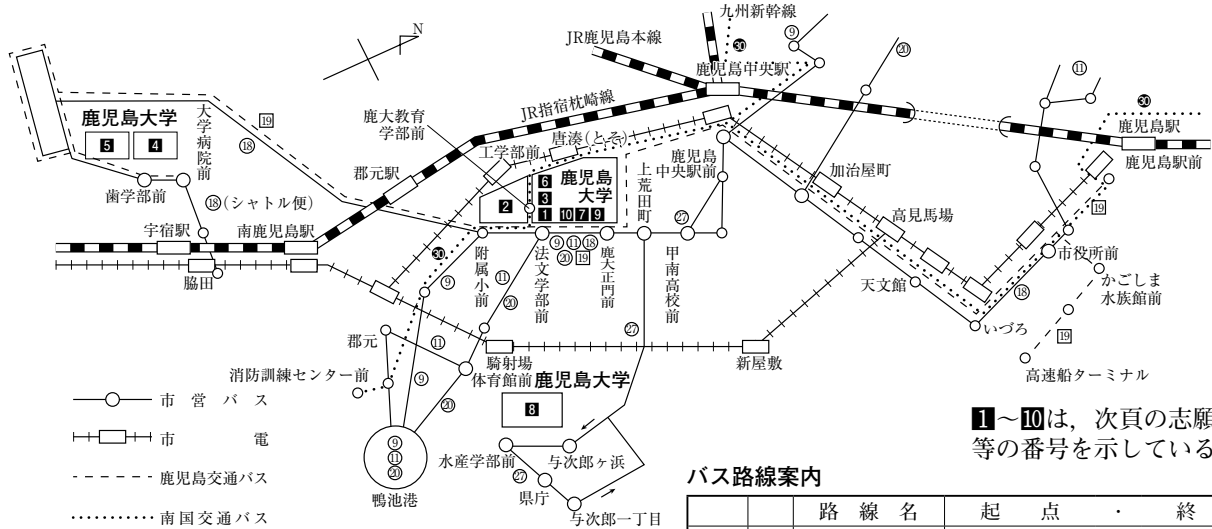
2 受験番号・検査場

(1) 受験番号は次表のとおりです。受験者は、受験票に記載してある検査場で受験してください。

学部・学科等		受験番号	検査場	学部・学科等		受験番号	検査場
法文学部	法経社会学科	法学コース	A40001～	医学部	医学科	物理と化学で受験する者	D40001～
		地域社会コース・経済コース	A41001～			化学と生物で受験する者	D41001～
	人文学科	多元地域文化コース	A42001～		物理と生物で受験する者	D42001～	
		心理学コース	A43001～		看護学専攻	D43001～	
教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース(文系受験型)	B40001～	歯学部	歯学部		E40001～
		初等教育コース(理系受験型)	B41001～		工学部	物理で受験する者	F40001～
		中等教育コース	国語	B42001～		化学で受験する者	F42001～
			社会	B42501～	農学部	農業生産科学科	G41001～
	英語		B43001～	食料生命科学科		G43001～	
	数学		B43501～	農林環境科学科	G45001～		
	理科		B44001～	東京検査場	国際食料資源学特別コース(農学系サブコース)	G47001～	
	技術		B44501～		国際食料資源学特別コース(農学系サブコース)	G49001～	
	実技系初等中等教育コース	家政	B45001～	水産学部	水産学 水圏科学領域	H41001～	
		音楽	B46001～		水産学 水産資源科学領域	H42001～	
	美術	B46501～	食品生命科学領域		H43001～		
	保健体育	B47001～	国際食料資源学特別コース(水産学系サブコース)		H44001～		
	特別支援教育教員養成課程(文系受験型)	B48001～	理学部	水産学 水圏科学領域	H45001～		
	特別支援教育教員養成課程(理系受験型)	B48501～		水産学 水産資源科学領域	H46001～		
理学部	数理情報科学科	C41001～		食品生命科学領域	H47001～		
	物理科学科	C42001～		国際食料資源学特別コース(水産学系サブコース)	H48001～		
	数学科と理科1科目で受験する者	C43001～	共同獣医学部	K41001～			
	数学科と理科2科目で受験する者	C43501～					
地球環境科学科	C44001～						

(2) 各学部の検査場は、次の交通案内図とともに示してあります。(東京検査場の案内図は70頁参照)
検査場は変更になる場合もあり得ますので、受験票印刷時に「受験案内」で確認してください。

学力検査場(交通案内図)



①～⑩は、次頁の志願学部等の番号を示している。

バス路線案内

	路線名	起 点	終 点	
市営	⑨ 武岡・鴨池港	鴨池港	武岡ハイランド	※1
市営	⑪ 鴨池・冷水	鴨池港	高齢者福祉センター伊敷	
市営	⑮ 大病院(市役所前)	市役所前	桜ヶ丘団地	※2
市営	⑮ 大病院(シャトル便)	脇田電停	桜ヶ丘団地	※3
市営	⑳ 緑ヶ丘・鴨池港	鴨池港	緑ヶ丘団地	※1
市営	㉑ 県庁・与次郎	鹿児島中央駅	与次郎一丁目	
鹿交	⑲ 紫原・桜ヶ丘	鹿児島中央駅	桜ヶ丘五丁目	
南国	㉓ 県庁西・鴨池新町方面	吉田インター前	消防訓練センター前	
		武岡ハイランド	消防訓練センター前	
		大峯団地車庫	消防訓練センター前	

※1 土曜日・日曜日・祝日は運行されていません。

※2 JR「鹿児島中央駅」から乗車の場合。

※3 JR「宇宿駅」及び市電「脇田」から乗車の場合。

鹿児島中央駅前のバスのりば

東口のりば

市営バス

「東14」⑮

「東15」⑨, ⑪, ⑳, ㉑

鹿児島交通バス・南国交通バス

「東22」⑲, ㉓

番号	志願学部	受験番号	検査場	連絡先	検査場所在地・交通機関
1	法文学部	A 40001～ A 41001～ A 42001～ A 43001～	法文学部	TEL 099-285-7525	鹿児島市郡元一丁目21-30 JR鹿児島中央駅から徒歩約28分 市営バス⑨⑪⑬⑭⑯番線、鹿児島交通バス⑨番線「法文学部前」 又は南国交通バス⑩番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「唐湊（とそ）」又は「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
2	教育学部	B 40001～ B 41001～ B 42001～ B 42501～ B 43001～ B 43501～ B 44001～ B 44501～ B 45001～ B 46001～ B 46501～ B 47001～ B 48001～ B 48501～	教育学部	TEL 099-285-7713	鹿児島市郡元一丁目20-6 JR鹿児島中央駅から徒歩約30分 市営バス⑨⑪⑬⑭⑯番線又は鹿児島交通バス⑨番線「法文学部前」 下車徒歩約5分 南国交通バス⑩番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約10分
3	理学部	C 41001～ C 42001～ C 43001～ C 43001～ C 44001～	理学部	TEL 099-285-8025	鹿児島市郡元一丁目21-35 JR鹿児島中央駅から徒歩約25分 市営バス⑨⑪⑬⑭⑯番線又は鹿児島交通バス⑨番線「法文学部前」 下車徒歩約5分 南国交通バス⑩番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「唐湊（とそ）」又は「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
4	医学部	D 40001～ D 41001～ D 42001～ D 43001～ D 44001～ D 45001～	医学部	TEL 099-275-6721	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1 市営バス⑬番線又は鹿児島交通バス⑨番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約5分 市営バス⑬番線又は鹿児島交通バス⑨番線で歯学部は「歯学部前」下車徒歩約3分 JR指宿枕崎線「宇宿駅」下車徒歩約20分 市電「脇田」下車徒歩約20分 JR「宇宿駅」及び市電「脇田」からは、市営バス⑬番線（シャトル便）が利用できます。
5	歯学部	E 40001～	歯学部	TEL 099-275-6040	
6	工学部	F 40001～ F 42001～	工学部	TEL 099-285-3066	鹿児島市郡元一丁目21-40 JR鹿児島中央駅から徒歩約28分 市営バス⑨⑪⑬⑭⑯番線又は鹿児島交通バス⑨番線「法文学部前」 下車徒歩約5分 南国交通バス⑩番線「鹿大教育学部前」下車徒歩約3分 市電「唐湊（とそ）」又は「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約8分
7	農学部	G 41001～ G 43001～ G 45001～ G 47001～	農学部	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 JR鹿児島中央駅から徒歩約20分 市営バス⑨⑪⑬⑭⑯番線又は鹿児島交通バス⑨番線「鹿大正門前」 下車徒歩約2分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約7分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
8	水産学部	H 41001～ H 42001～ H 43001～ H 44001～	水産学部	TEL 099-286-4040	鹿児島市下荒田四丁目50-20 市営バス⑪番線「体育館前」下車徒歩約5分 ⑭番線「与次郎ヶ浜」又は「水産学部前」下車徒歩約3分 市電「騎射場」下車徒歩約8分
9	共同獣医学部	K 41001～	共同獣医学部	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 JR鹿児島中央駅から徒歩約20分 市営バス⑨⑪⑬⑭⑯番線又は鹿児島交通バス⑨番線「鹿大正門前」 下車徒歩約2分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約7分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
	農学部	G 49001～	(注) 東京検査場	TEL 099-285-3553	河合塾 池袋校 東京都豊島区西池袋一丁目3-12 JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線池袋駅下車メトロポリタン口から徒歩約1分
	水産学部	H 45001～ H 46001～ H 47001～ H 48001～		TEL 099-286-4040	

(注)「東京検査場」で受験できるのは、国際食料資源学特別コース（農学系サブコース・水産学系サブコース）及び水産学部水産学科（水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域）の志願者で、出願時に「東京検査場」を指定した者に限ります。

番号	施設名	連絡先	所在地
10	保健管理センター	TEL 099-285-7385	鹿児島市郡元一丁目21-24

3 受験上の注意

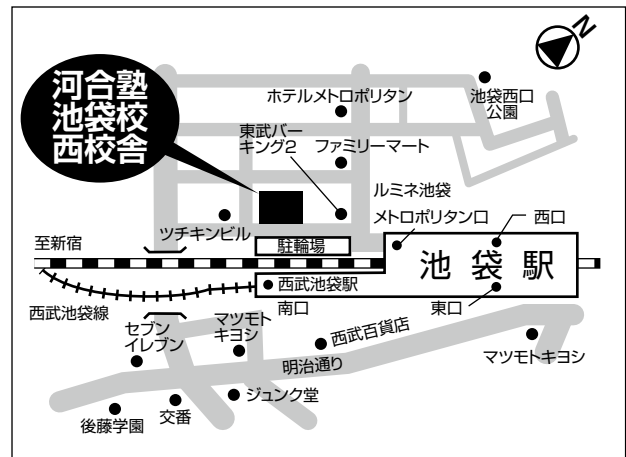
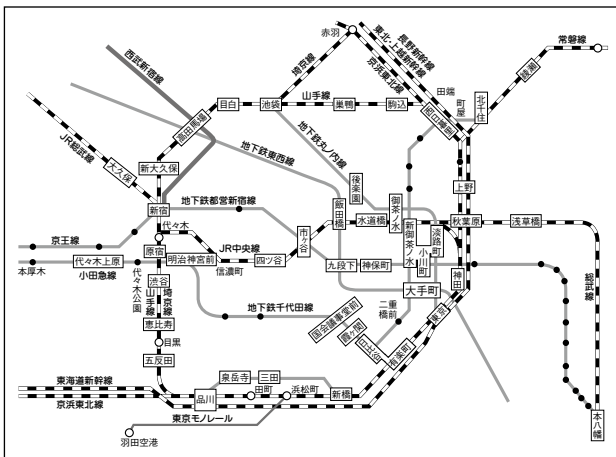
- (1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室に入内することができません。
- (2) 受験者は、各自で印刷した「**本学の受験票**」及び「**大学入試センター試験受験票**」を持参し、検査開始20分前の合図により各自指定の検査室に入り本学の受験票と同番号の席に着き、「**本学の受験票**」及び「**大学入試センター試験受験票**」を机の上に置いてください。
また、各学部の面接を受験する者は、各自で印刷した「**本学の受験票**」及び「**大学入試センター試験受験票**」を持参し、集合時刻までに指定の控室等に入ってください。
- (3) 検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めません。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。
- (4) 鉛筆（シャープペンシルも可）・消しゴム・小型定規（直線定規）・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要なのない物品を持ち込んだりしてはいけません。
- (5) 時計を使用する場合は、計時機能だけのものとしします。アラームや時報機能のついた時計は、検査室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、検査室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っている不正行為となることがあります。
なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。
- (7) 英語の検査時間は、英字入りのジャンパー等を着用したままでの入室を認めません。
- (8) 検査問題の解答に際しては、次のことに注意してください。
 - ① 志願学部名及び受験番号は、受験票を見て、所定欄に正しく丁寧に記入してください。
 - ② 選択受験科目は、出願時に届け出た科目を受験してください。
[届け出た選択受験科目以外の科目を受験した者は、合否判定の対象者とはなりません。]
- (9) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。
- (10) 検査に際して不正行為が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。
- (11) 検査時間中に検査員が写真票と受験者の顔を確認します。「マスク」や「帽子」を着用している場合は、不正防止のため、一時的に外すように検査員が指示することがあります。
- (12) 本学が課す個別学力検査等の教科・科目等（面接用資料作成を含む）のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。

4 その他

- (1) 2月23日（金）14時から各検査場で検査室配置図等の掲示を行いますので、受験者は必ず見ておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。
- (2) 検査当日は、昼食を持参することが望ましい。
- (3) 検査当日は、公共の交通機関を利用し、各検査場に行ってください。なお、自動車・バイク等による入構は禁止します。

検査前日又は検査当日、検査場周辺等で「受験料の徴収」、「合格電話・電報」等の受付をする者がいた場合、これらの行為は本学とは何ら関係ないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

東京検査場（前期日程）案内図 河合塾 池袋校



Ⅳ 教育学部の実技検査等

教育学部学校教育教員養成課程実技系初等中等教育コースの音楽、美術及び保健体育の志願者には、次の実技検査等を課します。(集合時刻及び検査時間割は67頁参照)

集合場所……………音楽：教育学部音楽・美術科棟第1演奏室（2月26日（月））

美術：教育学部講義室（2月26日（月））

保健体育：教育学部講義室（2月26日（月））

(掲示板上で確認すること。)

1 学校教育教員養成課程実技系初等中等教育コース音楽

I 筆記

楽典 音楽を学ぶ上での基礎的な知識の到達度と、必要な理解力を問う。ただし、和声法、音楽史は含まない。(全員必須)

II 実技

1 器楽

ピアノ (全員必須)

A. ハノン39番全調より当日指定する。ただし、短調の場合は和声的短音階を1回弾いたあと続けて旋律的短音階を1回弾き、終止形をつけて終わること。

B. W. A. Mozart作曲またはL. v. Beethoven作曲 (Op.101, Op.106, Op.109, Op.110, Op.111を除く) のピアノソナタより第1楽章または終楽章。

ただし、次の作品の第1楽章を除く (W. A. Mozart作曲 KV282, L. v. Beethoven作曲 Op.26, Op.27-1, Op.27-2, Op.54)。前記の各作品の終楽章は演奏可。

※出願の際「実技系初等中等教育コース音楽実技検査受験種目届(前期日程)」に作曲者名及び曲名(作品番号及び楽章を含む)を記入すること。

2 声楽 (全員必須)

次の歌曲の中から当日指定する1曲を原語、暗譜により演奏すること。

作曲 平井康三郎 「平城山」

作曲 G. B. Bononcini <Per la gloria d'adorarvi>

作曲 L. v. Beethoven <Ich liebe dich>

上記3曲について、各自声域に合った伴奏楽譜を願書とともに提出すること。(コピー、手書き、ともに可。楽譜の裏面に志願者氏名を記入すること。なお、提出された楽譜は返却しない。)

3 ソルフェージュ (全員必須)

A. コールユーブンゲン巻1より、No.48-No.85 (原書番号)の中から検査の際指定する。(階名唱のこと。固定ド唱法、移動ド唱法いずれも可。)

B. 聴音 単旋律の書き取りを行う。

上記の検査以外に、希望者はその他の楽器で受験できる。(自由曲1曲)

* コールユーブンゲンを除き、演奏はすべて暗譜とし、繰り返しを省く。

* その他の楽器での受験希望者は、出願の際「実技系初等中等教育コース音楽実技検査受験種目届(前期日程)」に演奏楽器名、作曲者名及び曲名を記入し、楽譜を提出すること。その際、楽譜の右上に志願者氏名及び楽器名を記入すること。(楽譜は返却しない。)楽器は各自持参すること。

なお、マリンバ、ティンパニー等の大型楽器については、本学教育学部音楽科事務室に問い合わせること。(TEL 099-285-7901)

2 学校教育教員養成課程実技系初等中等教育コース美術

- I. 美術（筆記）
必須「鑑賞」についての能力を問います。
- II. 実技
A. 必須（鉛筆による静物デッサン）
B. 選択（彫塑又は平面デザイン）

〔受験上の注意〕

実技に関する用具は、本学において準備する。

3 学校教育教員養成課程実技系初等中等教育コース保健体育

体育実技検査として、次の3群（I～Ⅲ）のうち2群から1種目ずつ選択させ、実施します。

I 群

1. 器械運動…男子はマット、跳び箱、鉄棒、女子はマット、跳び箱、平均台をそれぞれ実施する。
2. 陸上競技…(a)短距離走、(b)長距離走、(c)跳躍（走り幅跳び、走り高跳び）、(d)投てき（砲丸投げ、円盤投げ、やり投げ）の各グループの中から1グループを選択させ、1種目を実施する。
3. 水 泳…(a)クロール、(b)平泳ぎ、(c)背泳ぎ、(d)バタフライの中から1種目を選択させ、実施する。

II 群

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|---------|
| 1. バスケットボール | 2. ハンドボール | 3. バレーボール | 4. サッカー |
| 5. ラグビー | 6. テニス（硬式） | 7. テニス（ソフト） | 8. 卓球 |
| 9. ソフトボール | 10. バドミントン | | |

III 群

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 柔道 | 2. 剣道 | 3. ダンス |
|-------|-------|--------|

〔受験上の注意〕

- (1) 受験者は運動のできる服装をすること。
- (2) 屋内、屋外でそれぞれ実技検査を受ける者は、屋内、屋外シューズを持参すること。
競技用シューズを用いてもよい。
- (3) 雨天時においても実技検査は実施するので、着替え・屋内用シューズ等を準備すること。
- (4) 水泳の受験者は、「競技用水着」及び「水泳帽」を持参すること。
- (5) ラグビーの受験者は、ヘッドキャップを持参すること。
- (6) テニス、ソフトボールの受験者は、雨天時には屋内で検査を行うので屋内用シューズを持参すること。
- (7) テニス、卓球、ソフトボール及びバドミントンの受験者は、ラケット又はクラブを持参すること。
- (8) 柔道、剣道の受験者は各自、用具（柔道衣、剣道防具）を持参すること。
- (9) ダンスの受験者は、自作伴奏用音源（3分前後）をカセットテープ、CD又はMDに録音し、持参すること。

V 合格者発表

1 学内掲示

(1)日時：平成30年3月8日（木）10時（予定）

(2)場所：鹿児島大学郡元キャンパス事務局前

- ①合格者発表は、全学部の合格者の受験番号を一括掲示します。
- ②合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類等を上記日時以降に送付します。
- ③桜ヶ丘キャンパス及び下荒田キャンパスでは合格者発表の掲示を行いません。

2 WEB掲載（ホームページ掲載）

(1)日時：平成30年3月8日（木）10時30分（予定）

(2)URL：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/happyou.html>

- ①鹿児島大学ホームページに、全学部の合格者の受験番号を掲載します。
- ②ホームページ掲載予定時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。

※電話・メール等による可否の問い合わせについては一切お応えいたしません。

※追加合格については、「I 追加合格等」（85頁）を参照してください。

VI 入学手続

入学手続は、本学所定の封筒に提出書類を封入し、次により行ってください。

1 入学手続期間 平成30年3月14日（水）・15日（木）

受付時間 9時～17時（12時～13時を除く。）

（郵送の場合も3月15日（木）17時までに必着のこと。）

- (1) 入学手続を郵送で行う場合で、3月15日（木）17時までに到着しないおそれがあるときは、上記期間に提出書類を本学に持参して入学手続を行ってください。
- (2) 3月15日（木）17時までに入学手続を行わなかった場合は、本学の入学を辞退したものと取り扱い、これ以降の入学手続は認めません。

2 入学手続場所 鹿児島大学共通教育棟3号館（郡元キャンパス）

3 提出書類

- (1) 宣誓書及び在学保証書（別途送付する本学所定の様式）
- (2) 本学の受験票（前期日程）
- (3) 大学入試センター試験受験票
 - ※ 再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。
- (4) 卒業（修了）証明書
 - ※ 高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）は、提出する必要はありません。
- (5) 入学金振替払込受付証明書（お客さま用）
- (6) 学生証写真票（写真は縦4cm×横3cm）
- (7) その他本学が必要とする書類

4 納付金の納入

(1) 入学金 282,000円

- ① 入学金は、郵便局の受付窓口で払込んでください。ATMでの払込みはできません。その際、払込取扱票等の※欄は、合格者の氏名等を記入してください。

また、「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）」は、郵便局の受付窓口で日附印を受けた上で、所定の台紙に貼付し、入学手続き時に提出してください。

なお、既納の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

(ア) 入学料を払込んだが、入学手続きをしなかった場合

(イ) 入学料を誤って二重に払込んだ場合

- ② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者は、87頁を参照してください。
- ③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(2) 授業料 前期分 267,900円（年額 535,800円）

① 授業料は、免除申請中の者を除き、本人指定の口座から、前期分を5月下旬に、後期分を10月下旬に引き落とします。（2年次以降は、前期分を4月に、後期分を10月に引き落とします。）

② 授業料の免除を希望する者は、88頁を参照してください。

③ 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。

④ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

※授業料の詳細については、合格通知書とともに送付される入学案内を参照してください。

5 留意事項

(1) 本学に入学手続きを完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入的手続きを行うことはできません。

(2) 入学手続き等の詳細については、合格者に送付する入学手続き書類等に同封します。